

令和6年度第10回あおもり未来ミーティング（東部第10区連合町会）会議概要

日時：令和6年11月15日（金）17:59～19:22

場所：戸山市民センター 2階 大会議室・視聴覚室

テーマ：戸山中学校校地内除雪回数の増加について ほか

参加者数：12名

市側出席者：市長、副市長、企画部長、福祉部長、都市整備部次長、教育委員会事務局教育次長、交通部長

■前回いただいたご意見への対応状況

⇒配付資料のとおり

■主なご意見等

○テーマに関するご意見等

- 学校運営協議会で中学校の先生方と話し合う機会があり、冬になると雪が多く子どもたちの登下校が大変だが、中学校の校地内に除雪が入るのは年に5回程度と聞いた。ここは平地や中心部と比較して、雪が2割程度多い。その上一晩に50cm降るときもある。歩道は町会でも対応しているが、校地内については市の業者が対応している。業者にも事情があると思うが、もう少し除雪回数を増やし、子どもたちが安心して登下校できるようにしてほしい。

⇒戸山中学校では、昨年度、例年より少雪であったが、業者委託による除雪を年5回と、他地域の小・中学校と比較して多い回数で実施した。

今年度、業者委託による除雪回数については、全小・中学校で5回ずつを予定しているが、場所によっては少なく済むところもあるため、全体の予算の中で、機械除雪と合わせて調整しながら対応したい。

- 戸山中学校区学校運営協議会では、「魅力あるまち戸山プロジェクト」を立ち上げ、子どもたちと一緒に戸山の魅力を探ったり創り上げようと、連合会長をはじめ町会長の協力の下に活動している。地域の魅力の発見・創造は子どもたちの地域への愛情・愛着を育て、地域に誇りを持てるようになると思う。そういう愛着や誇りを持つ子どもたちが増えると大人になったときに青森県・青森市に残って頑張ってくれるのではないかと夢見ている。青森市を誇りに思い活動する人材育成のためにも、学校運営協議会制度はできるだけ早く全市に普及することを望む。現在、青森市における学校運営協議会制度普及の進捗状況と今後の取組について教えてほしい。

⇒令和元年度から各中学校区単位で学校運営協議会の設置に取り組んでおり、令和元年度は東中学校区、浦町中学校区、三内中学校区、浪岡中学校区、令和3年度は戸山中学校区、油川中学校区、筒井中学校区、北中学校区、令和5年度は浪打中学校区、佃中学校区、荒川中学校区、新城中学校区に設置し、青森市全体の19中学校区のうち、12中学校区39校への設置が完了している。学校運営協議会は、子どもたちの地域への愛着や誇りを育て、子どもの教育の充実を図るとともに、地域の活性化につながる取組であるため、市としては全ての中学校区への設置が必要と考えている。未設置となっている7中学校区22校にも順次設置していく方向で検討している。

- 団地内の幹線道路沿いにある街路樹の根張りによる歩道の盛り上がり、あるいは亀裂破損箇所の補修についてお願いしていたが、実施の可否についても回答がほしい。

⇒歩道の破損箇所については、イチョウの根が太くなり舗装部分が盛り上がり亀裂が入っている状況を確認した。10月8日に常温合材による応急対応をしたが、補修方法については検討している。来年度早々にでも対応したい。